

# 研究主題 「考え、伝え、学び合う児童の育成

## ～言語活動の充実を通して～

高学年分科会の目指す児童像・・・自分の考えや思いを目的に応じて伝え合い、深められる子

第5学年 国語科学習指導案

平成27年1月28日(水)

5年1組 31名

指導者 片倉 徹

1 単元名 (教材名) 「内容を的確におさえる」(まんがの方法)

2 単元の目標と評価規準

まんがというメディアに対する見方を広げたり、深めたりするために、『まんがの方法』を読む。

関心・意欲・態度	・まんがの表現方法に関心をもち、教材文やまんがの事例の中から、まんがの表現方法をすすんで探し、理解しようとしている。
読む	・事例として取り上げられたまんがとその解説、自身が感じる印象と比べながら、『まんがの方法』を読もうとしている。 ・まんがの表現方法について確認したり、新たな表現方法を発見したりするために、『まんがの方法』の解説と比較しながら、複数のまんがを読もうとしている。
言語に関する知識・理解・技能	・まんが表現の効果について考えるために、『まんがの方法』を読もうとしている。

3 単元について

(1) 児童の実態

今年度から、担任する児童である。2学期に行った、「討論会をしよう」の学習では、テーマにおける自分たちの立場を理解し、グループの考えを整理して、主張し合う活動を楽しんでいた。一方、自分たちの思いを効果的に伝えるための文章表現や資料の活用に課題があり、自分の気持ちを十分に相手に伝えられないことに対して、もどかしく思っている様子も見られた。

今回の単元では、自分の考えを明確にもち、相手にしっかりと伝えるとともに、友達と話し合う活動を通して、さらに自分の考えを深められるような学習を進めていきたい

(2) 単元構成について

本単元で扱う教材『まんがの方法』は戦後、手塚治虫の登場によって高度な発展を遂げ

た日本まんの表現方法から、代表的な7つを取り上げて解説した文章である。どの表現方法も実際のまんの事例をもとに解説されていてわかりやすい。事例と解説を合わせて読むことで理解が深まるようになっている。

今回の学習では、教材文で理解したまんの表現方法をもとに、自分が選んだまんがから「まんの方法」を見つけ出し、発表し話し合っていく活動を行う。まんがは児童にとって身近なメディアでもあるので、自分の知識を重ねて納得したり、新たな発見をしたりしながら、学習を進めていきたい。

#### 4 研究主題との関連

##### ① この単元で身につけさせたい力

- ・自分の考えを明確にもち、相手にしっかりと伝える力。

##### ② そのための手だて

###### ・児童の意見をもちやすい資料を扱う。

教材文を読んで、「まんの方法」7つを理解した後、自分でまんがの中からその方法や、新たな方法を探したりする活動を行う。その際の自分のお気に入りのまんがを用意することで、自分の意見がもちやすくなるだろうと考えた。日常、まんがに親しんでいない児童には、教師側から数点資料を用意し、個別支援を行う。

###### ・自分の考えをもつために、考える視点を明確に示し、まんの方法についてグループで話し合わせる。

自分が見つけた「まんの方法」が、「どんな効果があるか」「どうおもしろくしているか」という視点に関係づけて考えさせる。また、自分で見つけた方法の効果について、友達と話し合うことで、より考えを深めたり、広げたりできるようにさせる。

###### ・教師がモデルを示し、児童が目指す姿を明確にする。

教材文の中には「まんの方法」が7つ示されており、それらをもとにして児童は持ってきた事例からまんの方法を探し出し、その効果について考えさせる。それをもとにした発表を教師がモデルとして行うことで、児童が目指す姿を明確にし、学習のめあてにせまれるように支援する。

###### ・ICT機器を活用して、実物を示し、視覚的に『まんの方法』が分かりやすいようにする。

実際のまんのページを、ICT機器を用いて拡大表示する。教師のモデル・児童の発表時に活用し、自分が見つけたまんの方法が見ている人にもわかりやすいように支援する。

5 学習計画（5時間扱い）

次	時	ねらい	学習活動	□評価 ☆支援 ・留意点
1	①	『まんがの方法』全文を読み、学習計画を立てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちが読んでおもしろかったまんがについて発表する。</li> <li>・初発の感想を、メモして発表させる。</li> <li>・感想をもとに、単元の学習計画を立てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「方法」という言葉に関心をもたせ、文章でどのように表現されているか、注意しながら、読ませるようにする。</li> </ul> <p>関方法に注意しながら本文を読み、学習計画をまとめている。</p>
	②	筆者の『まんがの方法』に関する考え方や、事柄についてまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時の学習を振り返り、本時のめあてを確認する。</li> <li>・④段落から⑩段落までを読み、それぞれ説明されている「まんがの方法」について、ワークシートにまとめる。</li> <li>・⑪段落から⑭段落までを読み、そのほかの「まんがの方法」についてまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7つのまんがの方法について、文章を読んでから検討し、一語でまとめる。</li> </ul> <p>言本文に書かれている、7つのまんがの方法のおおよその特徴をワークシートに一語でまとめている。</p>
	③	筆者の紹介する、7つのまんがの方法とその効果を理解する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時の学習を振り返り、本時のめあてを確認する。</li> <li>・それぞれの「まんがの方法」について話し合い、その効果についてワークシートにまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰にとってもわかりやすくなるように、短い言葉でまとめさせる。</li> <li>・「コマ」を使って、キャプションの例を提示する。</li> </ul> <p>読「まんがの方法」の特徴を表すキャプションを考えて書いている。</p>
	④ 本時	それぞれの「まんがの方法」がどのような効果を出すのかを、持ち寄った事例をもとに分析して、話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時の学習を振り返り、本時のめあてを確認する。</li> <li>・教師のモデルを聞き、学習の見通しをもつ。</li> <li>・各自用意した事例のまんがの方法を探し出し、その方法が出す効果について、グループで話し合う。</li> <li>・各グループ一人ずつ、自分が見つけたまんがの方法とその効果について、発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「方法」と「効果」を関連付けた発表や話し合いになるように、確認させる。</li> </ul> <p>読自分たちで事例を持ち寄り、すすんで「まんがの方法」を発見し、その効果について理解している。</p>
	⑤	筆者の述べている「まんがの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時の学習を振り返り、本時のめあてを確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習したまんがの方法を生かすように確認さ</li> </ul>

	方法」についての価値を理解し、分かったことや考えたことを4コマまんがで表現する。	・7つのまんがの方法をいかした、4コマまんがを作成する。	せる。 □学習したまんが表現の理解を生かして、表現している。
--	--	------------------------------	-----------------------------------

6 本時の学習（4／5時間）

(1) ねらい それぞれの「まんがの方法」がどのような効果を出すのかを、持ち寄って事例をもとに分析して、話し合う。

(2) 展開

	学習活動	主な発問と予想される児童の反応	○評価 ☆支援 ・留意点
	・今日の学習課題・学習の流れを知る。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           自分が見つけた、まんがの方法が出す効果について、友達と話し合おう。         </div> <p>&lt;学習の流れ&gt;            ○学習課題・流れを知る。            ○先生のモデルを聞く。            ○自分の見つけたまんがの方法が出す効果について考え、友達と話し合う。            ○みんなに広めたいまんがの方法が出す効果を発表する。(各グループ一つ)            ○学習のふり返りをする。</p>	○『まんがの方法』を読んで、学習した7つの方法を確認する。
5	・各自用意した事例を分析し、まんがの方法を確認する。	(指導事項) 自分が持ってきたまんがの中のまんがの方法を確認すること。 自分が持ってきたまんがの中にある、まんがの方法を確認して、ワークシートに書きしょう。	・効果については、グループの話し合いで考えるが、自分なりの考えをもっておくことを伝える。
10	・教師のモデルを聞く。	(指導事項) 学習の見通しをもつこと。 私が持ってきたまんがは、○○で、作者は○○です。ここでは、『○○』のまんがの方法がつかわれています。この方法を使ったことで、どんな効果があると思いますか。	☆発表の見本を見せ、学習の見通しをもたせる。 ・ワークシートの拡大版を掲示して、学習活動のイメージをもたせる。 ・電子黒板で教師が用意したまんがのサンプルを映し出し、大きく掲示する。

15	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分が見つけたまんがの方法が出す効果について、グループで話し合う。</li> </ul>	<p>(指導事項) グループで話し合い、友達が見つけたまんがの方法が出す効果を考えること。</p> <p>自分が見つけたまんがの方法を友達に発表しましょう。それを聞いた後、その方法がどんな効果を出しているか、グループで話し合いましょう。</p> <p>&lt;話し合いの仕方&gt;</p> <p>①自分が見つけたまんがの方法を発表する。</p> <p>②グループのみんなで、まんがの方法がどんな効果を出しているか話し合う。</p> <p>※4人グループを作り、話し合う。一人あたり5分を目安とする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し合いの仕方を確認する。</li> <li>グループで話し合っ考えた効果は、ワークシートに記入させる。</li> </ul> <p>☆話し合いが停滞するときには、黒板に掲示した教師のモデルや、教科書の事例を参考にするよう助言する。</p> <p><b>読</b>自分たちで事例を持ち寄り、すすんで「まんがの方法」を発見し、その効果について理解している。</p>
35	<ul style="list-style-type: none"> <li>みんなに広めたいまんがの方法とその効果について、2~3グループが発表する。</li> </ul>	<p>(指導事項) まんがの方法が出す効果についてグループの話し合いを生かして、発表すること。</p> <p>各グループ一つずつ、みんなに広めたいまんがの方法とその効果を決めて、発表しましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループで話し合い、活発に意見が出たものを発表させる。</li> </ul>
43	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習のふり返りをする。</li> </ul>	<p>学習の感想をワークシートに書きましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発表できなかったグループは次時に発表することを伝える。</li> </ul>

(板書計画)

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80%; margin: auto;"> <p>まんがの サンプル (電子黒板)</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80%; margin: auto;"> <p>ワークシートの 拡大版 (教師の モデル)</p> </div>	<div style="float: right; width: 15%; text-align: center;"> <p>めあて</p> <p><b>まんがの方法</b></p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 60%; margin: 0 auto 10px auto;"> <p>自分が見つけたまんがの方法が出す効果について、友達と話し合おう。</p> </div> <p>〈学習の流れ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習課題・流れを知る。</li> <li>○ 先生のモデルを聞く。</li> <li>○ 自分の見つけたまんがの方法を確認する。</li> <li>○ まんがの方法の効果について、話し合う。</li> <li>○ みんなに広めたいまんがの方法が出す効果を発表する。(各グループ一つ)</li> <li>○ 学習のふり返りをする。</li> </ul> <p style="text-align: center;">〈話し合いの仕方〉</p> <p>①自分が見つけたまんがの方法を発表する。</p> <p>②グループのみんなで、まんがの方法がどんな効果を出しているか話し合う。</p>
---	--	--